

延長生(学部5年生以上)となる皆さんへ

今回の成績発表の結果、所定年限以上在学することとなった場合、以下の事項に注意してください。不明な点がある場合は、早めに学部事務所に相談してください。

1. 2010年度学費について

以前よりお知らせしているとおり、2010年度より延長生の学費計算方法が変わり、以下のとおりとなります。また、学費等口座振替通知書は、6月下旬(前期(春学期)請求分)・11月下旬(後期(秋学期)請求分)に郵送されますので、学費支払者へお伝えください。

引落日 前期(春学期)分：7月1日 後期(秋学期)分：12月1日

1) 在学年数(休・留学期間を除いた年数)が4年(学士入学者は2年)を超える場合

()2006年度以降入学者の交換留学または私費留学経験者で、留学中の単位が認定され、留学期間を在学年数に算入した場合、算入した期間は、留学期間を含めません。)

前学期終了時点での卒業必要単位数に対する不足単位数により、以下のとおり算出される学費額を学期ごとに納入いただきます。

卒業に必要な単位の 不足単位数 ^(注1,2)	授業料	施設費	学生読書室 図書費・ 学会会費	学生健康 増進互助会費
4単位以下	学期所定額の50%	学期所定額	学期所定額	学期所定額
5単位以上20単位以下	学期所定額の70%			
21単位以上	学期所定額			

2010年度 学期(半期分)所定額

授業料：376,000

施設費：72,500

学生読書室図書費：250

学会会費：750

学生健康増進互助会費：1,500

(注1)：不足単位数 = 卒業必要単位数 - 前学期までに修得した卒業算入単位数

<例1:卒業必要単位数が2単位不足している場合>

卒業必要単位数(126) - 前学期までに修得した卒業算入単位数(124) = 不足単位数(2)

授業料は新4年生学期所定額の50%

<例2:卒業算入単位を126単位修得したが、卒業要件である必修科目6単位分を未修得の場合>

卒業必要単位数(126) - 前学期までに修得した卒業算入単位数(126) = 不足単位数(0)

必修科目6単位分が未修得であるが、卒業算入単位数が、卒業必要単位数に達しているため、授業料は新4年生学期所定額の50%

(注2)：前期(春学期)終了時点での不足単位数について

前期(春学期)末の再試験および追試験対象科目の成績は、「不合格(F)」(前期(春学期)成績発表時の成績)として算出します。再試験、追試験の結果、合格となった場合でも、「前学期までに修得した卒業算入単位数」には含まれません。

2) 休・留学のため、在学年数が4年(学士入学者は2年)に満たない場合

2010年度所定額を学期ごとに納入いただきます。なお、在学年数が4年(学士入学者は2年)を超えると、上記「1) 在学年数(休・留学期間を除いた年数)が4年(学士入学者は2年)を超える場合」の学費計算となります。

2. 9月卒業制度について

政治経済学部では、以下のとおり、9月卒業制度を設けています(入学年度の学部要項も必ず確認してください)。希望する方は、熟読の上、申し込みの手続きを行なってください。なお、9月卒業者は、後期(秋学期)分学費の納入が不要となります。

【対象】

- (1) 3月に卒業必要所定単位数に20単位以内の不足があるために卒業できなかった者で、下記の～によって、不足単位を充足できる者。
前年度に履修した通年の学科目の内、不合格または受験しなかった科目(同一教員)を引き続き履修し、試験に合格して卒業必要所定の単位を取得したとき。
前期(春学期)で終了する学科目を履修し、試験に合格して卒業必要所定の単位を取得したとき。
- (2) 半期の休学・留学をして、卒業必要単位数に20単位以内の不足のある者で、前期(春学期)で終了する学科目を履修し、試験に合格することによって、卒業必要所定単位数を充足できる者。
- (3) 4年生の後期(秋学期)より1年間留学し、帰国後の単位認定の結果、卒業必要単位数を満たし、かつ留学年数を在学年数に加算して9月卒業を希望する申請があった者。
この場合、留学前の5月に政治経済学部事務所まで相談すること。
- (4) 4年生の後期(秋学期)終了時点から半年間留学して、帰国後の単位認定の結果、卒業必要単位数を満たし、かつ9月卒業を希望する申請があった者。
この場合、留学前の5月に政治経済学部事務所まで相談すること。

【申込手続】

- ・2010年5月17日(月)～5月28日(金)の間に、Waseda-net ポータルにて申し込み手続をしてください。申し込みのない者は、9月卒業の対象とならないので注意してください。
- ・科目登録の際、抽選等により条件を満たせなかった場合は9月卒業の申し込みはできません。

2010年3月 政治経済学部